

## グリーンボンド発行に関するお知らせ

当社は、グリーンファイナンス・フレームワークを策定し、グリーンボンドを発行（以下、本発行）する予定であり、本日、本発行に向けた社債の訂正発行登録書を関東財務局へ提出しましたので、お知らせします。

### 1. 本発行の目的及び資金用途について

当社は、中期経営計画（2021～2024 年度）において、4つの重点施策「より安全に、より安心して利用できる環境づくり」、「笑顔があふれる最高のおもてなし」、「強靱な経営体質の構築」、「事業継続に向けた企業文化の醸成」を掲げております。これらの4つの重点施策をもとに、鉄道運行、地域社会、環境、そして会社組織に再整理し、SDGs の17のゴールの達成に向けて取り組みを進めております。

当社は2004年にみなとみらい線が開通して以来、みなとみらい21地区を中心とした都市の交通基盤の確立、輸送体制の確保等を目的とし、クリーンな交通インフラとして使命を果たしてまいりましたが、今般ファイナンスにおいてもサステナビリティに関連する取り組みを行うべく、みなとみらい21線開通に係る資金のリファイナンスを資金用途としたグリーンボンドを発行することにいたしました。

当社は引き続き持続可能な社会の実現に向けて、環境に配慮した事業活動を推進してまいります。

### 2. 本発行の概要

発行体	横浜高速鉄道株式会社
発行時期	最速 2023 年 8 月上旬
発行年限	10 年
発行額	60 億円
資金用途	みなとみらい 21 線開通に係る資金のリファイナンス
主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 SMB C日興証券株式会社 みずほ証券株式会社
適合性評価	グリーンファイナンス・フレームワークについて、以下の原則等と適合していることを、外部機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より評価レポートを取得しております。 - グリーンボンド原則 2021（ICMA <sup>1</sup> ） - グリーンローン原則 2023（LMA <sup>2</sup> ）（APLMA <sup>3</sup> ）（LSTA <sup>4</sup> ） - グリーンボンドガイドライン 2022 年版（環境省） - グリーンローンガイドライン 2022 年版（環境省）
ストラクチャリング・エージェント	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

※グリーンファイナンス・フレームワーク及び第三者意見書の詳細については、当社ホームページをご参照ください。

[グリーンファイナンス・フレームワーク]

[https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green\\_finance\\_framework.pdf](https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green_finance_framework.pdf)

[株式会社日本格付研究所（JCR）の第三者意見書]

[https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green\\_finance\\_framework\\_spo.pdf](https://www.mm21railway.co.jp/info/corpo/pdf/green_finance_framework_spo.pdf)

以上

---

<sup>1</sup> ICMA：国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）

<sup>2</sup> LMA：ローン・マーケット・アソシエーション

<sup>3</sup> APLMA：アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション

<sup>4</sup> LSTA：ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション